

東陶器

5月号
令和7年5月1日
堺市立東陶器小学校
TEL 236-0036
FAX 236-0020

「自立」を表現する

表題の「自立」とは、6年生の学年目標です。本校の研修テーマである「自立した学習者の育成」をふまえつつ、これまでのこの学年集団の取組もふまえてこの目標を設定しました。この目標の実現はもちろんすべての学校での活動を通じて行っていくのですが、学年では、5月の体育参観を、その成果の一端を保護者の皆様に見ていただく機会ととらえて学習を進めています。

すでにホームページで何度かお知らせしているように、6年生では、創作ダンスを取り入れた団体演技づくりに取り組んでいます。例年行っている組体操と合わせて、学年目標である「自立」を表現するための、新たなチャレンジです。

創作ダンスで大切なのは、表したいことをイメージできる曲を選ぶことです。「自立」というテーマに合った力強さや明るさが感じられ、なおかつ1つのストーリーを持った曲が望ましいと考えました。そこで着目したのが大河ドラマのテーマ曲でした。人物の一生を描くことが多い大河ドラマのテーマ曲は、曲自体にその人の人生の浮き沈みなどのストーリー性が強く表現されます。選んだ曲は2021年の大河ドラマ「青天を衝け」のテーマ曲でした。

次に行ったのは、曲の構成をとらえることです。曲の感じに合った動きで表すことが大切なので、これは重要なステップです。①イントロ②始まり③盛り上がり④落ち込み⑤復活⑥フィナーレ という言葉で曲の構成をとらえ、動きで表すストーリーを学年で共有できるようにしました。

そこからはいよいよ子どもたちによる動きの創作に入ります。何によって「自立」を表そうとするのかという点からチームを作りました。植物や虫、鳥などの「生き物の成長」で表そうとするチームが多いのですが、他にも、風や雨などの自然現象で表そうとするチームもできました。①のイントロでは、種や卵などの命のもとになるものが生まれることを、⑥のフィナーレは「自立」の喜びを全体で表すこととし、②③④⑤は各チームで動きを作っていました。しかしこれはそう簡単なことではありません。6年生までの学習経験があってこそ可能になることです。

体育の表現運動で言えば、3年生のときに「チャーハン」「ソフトクリーム」「お風呂の水」などの身近なものになりきって表したり、5年生では「台風」「噴火する火山」などの自然現象を表したりする経験をしています。また、「表現」という大きな視点で見れば、連合音楽会の合唱を創り上げてきた経験もあります。しかし、ベースになっているのは、「私の問い」をもって取り組む日々の学習です。常に「自分はどうか考えるのか」「自分はどうかしたいのか」という構えで学習に臨んできたことが、「こんなふうに表したい」「こんなふうにやってみよう」という「創作の原動力」を生み出しています。

現在は、どのクラスでも①～⑤ができあがり、2クラスずつペアで見合う時間もとりました。創作ダンスの「創作」の段階はほぼ終わりましたが、「表現」の段階はこれからです。今のままでも見応えはありますが、見る人の心を打つものになるかどうかは、これからの取組次第です。各クラスでは、自分たちの創作を撮影して動画でチェックしながら、「個々の表現のレベルを上げる」「人間に戻ってしまわないように」などの目標を掲げて、表現に磨きをかけようとしています。

6年生はこの学校で一番長く過ごしている人たちなので、彼らの姿こそが学校がめざす姿でなければなりません。今後もそれが素晴らしいものになるように、各学年の取組を進めていきたいと考えています。

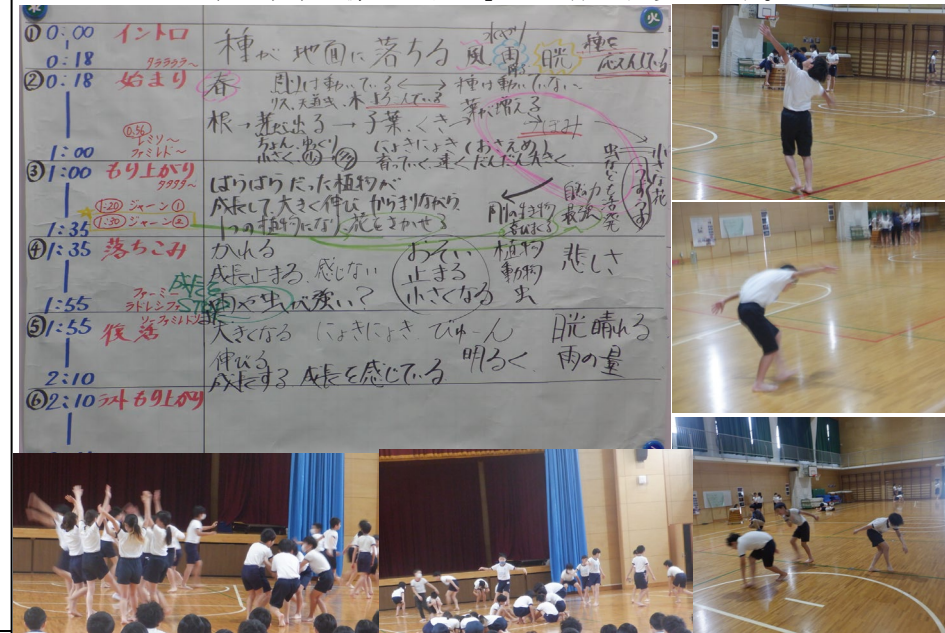
5月の行事予定

1	木	家庭訪問③ 聴力検査4・6年、抽出者
2	金	家庭訪問④ 聴力検査5年
7	水	初研のためS4下校 13:15
8	木	スクールカウンセラー来校日 PTA委員総会 19:00
9	金	内科検診3年
12	月	内科検診5・3,5・4,6・1 スクールカウンセラー来校日
13	火	内科検診2年
14	水	耳鼻科検診3・4年抽出者
15	木	内科検診6・2,6・3,6・4
16	金	内科検診4・1,4・2
19	月	内科検診4・3,4・4 スクールカウンセラー来校日
20	火	検尿2次 眼科検診1年・抽出者
21	水	耳鼻科検診5・6年抽出者
22	木	耳鼻科検診2年
23	金	体育参観
26	月	耳鼻科検診1年
27	火	検尿2次
28	水	堺市学力調査(6年)
29	木	堺市学力調査(5年) 体育参観予備日

お礼

先日の学習参観には多数のご来校ありがとうございました。また、家庭訪問へのご協力にもお礼申し上げます。

6年 学年目標の「自立」を身体で表現します。



教育目標 教職員像 子ども像

○よく考え 主体的に活動する 心豊かな子の育成
○自分大好き ○友だち大好き ○学校大好き
子ども一人ひとりのために「学校力」を発揮する教職員
子どもたちの学びを支える笑顔いっぱい元気な教職員
○笑顔で登校し、笑顔で下校する子ども
○感謝の気持ちを言葉で伝えられる子ども

・6月の主な行事

○2日(月)
水泳前検診(抽出者)
○2, 9, 16日
スクールカウンセラー来校
○3日(火)
歯科検診1年、3-1, 2
○4日(水)
初研 S4下校 13:15
○5日(木)
体力テスト(4~6年)
○6日(金)
体力テスト(1~3年)
○10日(火)
歯科検診5年、3-3
○12日(木)
歯科検診2, 4, 6年
○13日(金)
6年租税教室
○19日(木)
交通安全教室 1・3年

環境が働きかけるもの



左の写真は、ある日の音楽室の靴箱の様子です。きれいにそろえられています。靴箱の上には、それを促す「表示板」が置かれていました。このわけを音楽の先生に聞いてみると、「靴をそろえることで、落ち着いた気持ちで教室に入ってほしいと考えているからです。休み時間の気持ちや体のありようをここで切り替えることが、いい音楽をつくることにつながると考えています。」との話でした。

そこで、靴をそろえて音楽室に入ってみると・・・左の写真のように、これまでとは椅子の並べ方が変わっていました。そのわけも聞いてみると、「一言でいえば、『一体感』を大切にしたいからです。これまでの並べ方だと、いちばん後ろの人は教室の端になってしまい、前にいる私（先生）からの距離がとても遠く感じます。また、前の子と後ろの子の距離も遠く、みんなで1つの音楽をつくっている感じにはなりにくいのではないかと考えました。その点、この並べ方なら、先生も子どもたちも、互いにみんなを視野に入れることができるので、一体感が生まれやすいと思います。いい音楽の学びのためには、とても大切なことだと考えています。」とのことでした。ちなみに、その下の写真は、椅子の並べ方はそのまま、ピアノの側から撮ったものです。以前の並べ方は、コロナの影響もあり、距離をとることが求められていたこともあったのですが、確かに後ろは遠く感じます。

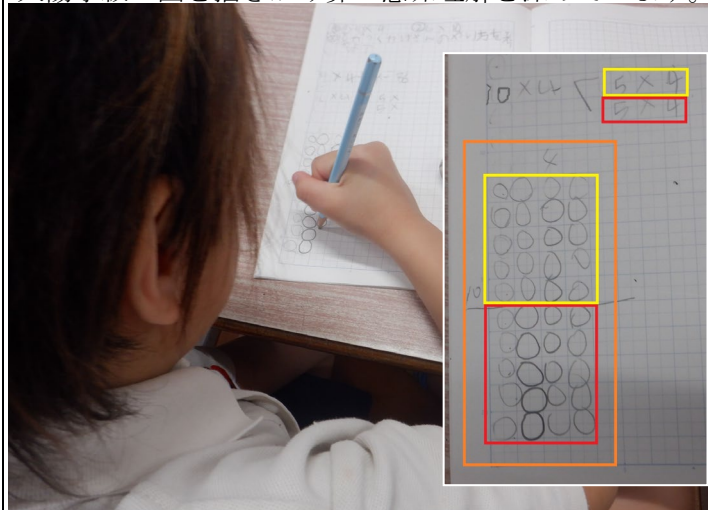
靴やスリッパのそろった整った環境、程よく近い距離に仲間を感じられる環境が、学習をよい方向に進める大切な要因であるという考えには、大いにうなずけるものがあります。新しい仲間、新しい先生といっしょに、さらにより学びを創り出してほしいと思います。

2025 年日本国際博覧会への校外学習について

2025 年日本国際博覧会（いわゆる大阪・関西万博）については、安全面・熱中症対策、会場までの交通等、さまざまな課題があり、団体で参加することは難しいと判断し、本校では校外学習としての参加を見送ることにしました。

学校行事として参加しない場合でも、全学年の児童にチケットIDが後日配付されます。その際には別にお知らせいたします。

太陽学級 図を描きかけ算の意味理解を深めています。



2年 工夫した音読をみんなで聞き合います。



4年 速く正確に計算できる方法を考えています。



1年 はじめての給食の準備が整いました。



3年 地図を描いて地域への見方を深めていきます。



5年 「プラスの言葉」でいっぱいのクラスをつくっていきましょう。



